

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和1年8月8日(2019.8.8)

【公表番号】特表2018-527420(P2018-527420A)

【公表日】平成30年9月20日(2018.9.20)

【年通号数】公開・登録公報2018-036

【出願番号】特願2017-566759(P2017-566759)

【国際特許分類】

C 08 F 220/34	(2006.01)
C 09 J 133/04	(2006.01)
C 08 F 220/30	(2006.01)
C 08 F 220/18	(2006.01)
B 32 B 27/00	(2006.01)
B 32 B 27/30	(2006.01)
B 32 B 27/18	(2006.01)
C 09 J 133/14	(2006.01)

【F I】

C 08 F 220/34	
C 09 J 133/04	
C 08 F 220/30	
C 08 F 220/18	
B 32 B 27/00	M
B 32 B 27/30	A
B 32 B 27/18	A
C 09 J 133/14	

【手続補正書】

【提出日】令和1年6月24日(2019.6.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

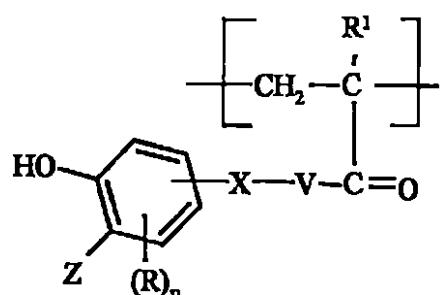
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コポリマーであって、独立して、式

【化1】



[式中、R<sup>1</sup>は、独立して、水素又はメチル基であり、  
Vは、O又はNHであり、

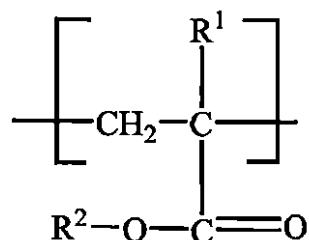
Xは結合、アルキレン基、又はアルキレンオキシ基であり、ここで、前記アルキレン基  
又はアルキレンオキシ基は、1～10個の炭素原子を有し、任意に1個以上の-O-基が  
介在しており、任意にヒドロキシル基によって置換されている、

Rは、1～4個の炭素原子を有するアルキル基であり、

nは、0又は1であり、

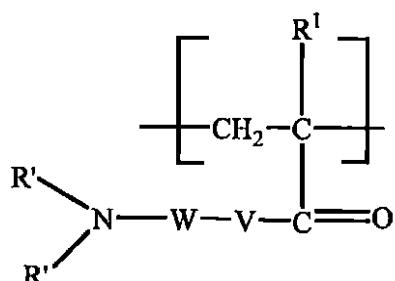
Zは、4,6-ビスフェニル[1,3,5]トリアジン-2-イル基であり、各フェニ  
ル基が1個以上のアルキル基又はアルコキシ基で任意に独立して置換されている]  
で表される第1の2価の単位、式

【化2】



で表される第2の2価の単位、及び、式

【化3】



[式中、各R<sup>1</sup>は、独立して、水素又はメチル基であり、

R<sup>2</sup>は、1～20個の炭素原子を有する直鎖又は分枝鎖のアルキル基であり、

Vは、O又はNHであり、

Wは、1～10個の炭素原子を有するアルキレン基であり、

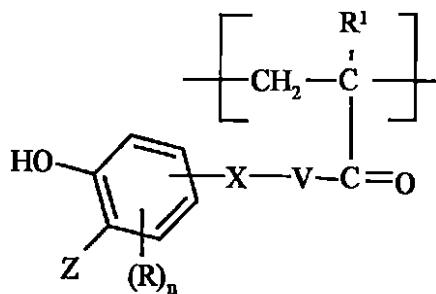
各R'は、独立して、1～6個の炭素原子を有するアルキル基である]  
で表される第3の2価の単位、

を含む、コポリマー。

【請求項2】

独立して、式

## 【化4】



[式中、R<sup>1</sup>は、独立して、水素又はメチル基であり、

Vは、O又はNHであり、

Xは結合、アルキレン基、又はアルキレンオキシ基であり、ここで、前記アルキレン基又はアルキレンオキシ基は、1～10個の炭素原子を有し、任意に1個以上の-O-基が介在しており、任意にヒドロキシル基によって置換されている、

Rは、1～4個の炭素原子を有するアルキル基であり、

nは、0又は1であり、

Zは、ヒドロキシル基、アルキル基、ハロゲン、又はヒドロキシル基で任意に置換されているベンゾイル基、又は、1個以上のハロゲンで任意に置換されている2H-ベンゾトリアゾール-2-イル基である]

で表される第1の2価の単位をさらに含む、請求項1に記載のコポリマー。

## 【請求項3】

R<sup>2</sup>が、4～20個の炭素原子を有する、直鎖又は分枝鎖のアルキル基である、請求項1又は2に記載のコポリマー。

## 【請求項4】

感圧接着剤と、請求項3に記載のコポリマーとのブレンドを含む組成物。

## 【請求項5】

前記感圧接着剤が、前記第2の2価の単位を含むアクリル感圧接着剤である、請求項4に記載の組成物。

## 【請求項6】

前記感圧接着剤が、ペンドントカルボン酸基を含む第4の2価の単位を更に含む、請求項5に記載の組成物。

## 【請求項7】

前記組成物が、前記第1、第2、及び第3の2価の単位を前記ブレンド中に含む、第2の異なるコポリマーを含み、前記第1の2価の単位が、前記コポリマー中、及び前記第2の異なるコポリマー中に、異なるペンドント紫外線吸収基を含む、請求項4～6のいずれか一項に記載の組成物。

## 【請求項8】

請求項4～7のいずれか一項に記載の組成物を含む物品であって、前記組成物が前記物品の少なくとも表面に配置されており、前記物品が、光起電力デバイス、車両用ラッピングフィルム、グラフィックスフィルム、落書き防止フィルム、建造物用フィルム、又は窓用フィルムである、物品。

## 【請求項9】

アセンブリであって、

第1の表面、及び前記第1の表面の反対側の第2の表面を有する、第1のポリマーフィルム基材、

前記第1のポリマーフィルム基材の前記第1の表面上に配置されたバリアフィルム、

第1の表面、及び前記第1の表面の反対側の第2の表面を有する感圧接着剤層であって

、前記感圧接着剤層の前記第1の表面が、前記第1のポリマーフィルム基材の反対側の前記バリアフィルム上に配置されており、前記感圧接着剤組成物が、請求項4～7のいずれか一項に記載の組成物を含む、感圧接着剤層、並びに

前記感圧接着剤層の前記第2の表面上に配置された第2のポリマーフィルム基材、  
を含む、アセンブリ。